

～電子レンジ火災の注意喚起～

先日、富良野広域連合管内において、宿泊施設内にて観光客が電子レンジを誤操作し、火災に至る事案が発生しました。

電子レンジ火災は年々増加しており、東京消防庁管内では平成25年から令和4年までの10年間で約3倍となっております。

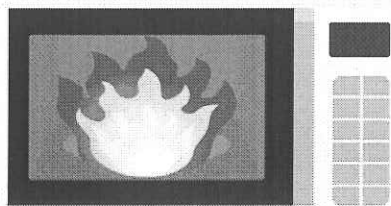
食品の過熱（必要以上に長時間温める）や調理不可の包装（アルミ）を加熱するなど、誤った使い方による火災が多数発生していますので、電子レンジの使用方法について、利用者に周知するようお願いします。

電子レンジ火災発生時の対応

- 1 扉を開けずに電源を遮断する。
- 2 扉を閉めたまま、庫内の様子を見る。（開けると燃え広がる事がある）
- 3 火が消えなければ近くの消火器を準備する。（119番通報も考慮）

電子レンジ使用時の注意事項

- ✓ さつまいもや中華まんは長時間加熱すると火災発生の恐れあり。加熱時間は長めにせずに取扱説明書等で確認する。
- ✓ 包装の表示を確認してから加熱する。（袋ごとレンジ不可の表示等）
- ✓ 加熱中はその場から離れず、様子を見ながら加熱する。
- ✓ 電子レンジ周辺には常に可燃物を置かないようにする。



【連絡先】

富良野広域連合
富良野消防署占冠支署
指導係（森田・八木・奥平・長谷川）
電話：0167-56-2119
FAX：0167-56-2738

